

5



うーんと...なぜなら...
お金をつかわない
あそびを悪い
ついでだから!

えふだ おひと えふだ
絵札を押さえた人は、その絵札を
ほかひとみ
他の人に見せながら「なぜなら、
〇〇だったから」と答えます。

6



ぜんいん
全員で「〇〇でよかった」と
こえあ
声を合わせます。

7

さいしょおひと
そこで、最初に押さえた人が
えふだ
絵札を取ります。

とおしゅうりょう
すべてを取り終わると終了です。
とえふだおおひとか
取った絵札の多い人が勝ちです。
じここうてい にまいぶんかぞ
(自己肯定カードは二枚分で数えます)

- ※ 「よかった」が「はい」とか他の言葉になったりと言い忘れると、絵札は戻されます。
- ※ 誰も「よかった」が見つからなかった絵札は読み手が答えます。その場合絵札は「読む人」が取ります。読み手の手元に絵札が多い場合は読み手の勝ちとなります。「読む人」が勝った場合は、「一回勝利」ではなく「二回勝利」として数えます。

すこ だんかい あそ かいめ した へん
少しずつ段階をあげて遊ぶことができます。二回目からは下のような **よかったかぶせ編** もやってみてください。

1 ~ 5 までは一緒です。

よかったかぶせ編

6

えふだ おひと さいしょい
絵札を押さえた人が最初に言った
ちが
「〇〇だからよかった」と違う
いひと
「〇〇」が言える人は「よかった
さけ て
かぶせ!」と叫んで手をあげます。

7

よひと さけひと
「読む人」が叫んだ人に「どうして
き
ですか?」と聞きます。

8

ひと
かぶせをした人が
「なぜなら、〇〇だからよかった」
こた
と答えます。

9

よひと ほか
「読む人」が「他にかぶせはありま
きよ
せんか?」と聞きなければ「読む
ひと
人」がどちらの「よかった」が決
えら えふだ
めます。選ばれたほうが絵札をも
らいます。

10

ひと えら
ただし、「かぶせ」をした人が選ば
ばあい いま と え
れなかった場合、今まで取った絵
ふだ いちまい
札から一枚もどします。
いちまい と ばあい もど えふだ
(一枚も取ってない場合は戻す絵札
いっかいやす
がないので一回休みとなります)

11

と えふだ かず おおひとか
取った絵札の数が多い人が勝ち
じここうてい にまいぶん
です。(自己肯定カードは二枚分
かぞ
で数えます)